



LGBTs/トランスレイ

東友美(まちだ市民クラブ)

性の多様性に関する条例やパートナーシップ宣誓制度が制定されて間もなく一年となるが、現状と評価は。市民協働推進担当部長 24年2月末日までに9件の宣誓があり、当事者から一定の評価がされているものと認識しています。

地域福祉部長 社会環境の変化に合わせて必要とされる事業を実施していくことが重要になってくるだろうと認識しています。引き続き研究していきたいと考えています。食品トレイについて、全回収拠点で色付きのトレイも回収を行うべきかどうか。環境資源部長 色付発泡トレイも回収する方向で検討し、24年度の早い時期に実施したいと考えています。



市制百周年に向けた取組

今村 謙二(まちだ市民クラブ)

学校教育部長 当時の振り返りや、内容が後世に引き継がれる点で非常に意義深いものであったと認識しています。町田市地域ホッとプランには犯罪被害者等支援の記述がない。施策や計画は重要市の所見を伺う。

生涯学習部長 市史編さん、歴史資料の新たな発見につながり、整理、保管、活用によって、郷土の研究や学術文化の振興に供すると認識しています。また、市民の皆様が郷土、市への愛着を育む効果もあると考えています。地域福祉部長 都と連携をしながら必要な体制が取れていると認識しています。他市動向なども注視し、計画の必要性も研究は続けていきたい。



将来に向けた市政運営

戸塚 正人(まちだ市民クラブ)

政策経営部長 若い人たちが暮らしやすいと思えるまちづくりを進めています。経済観光部長 町田市企業等立地奨励金制度を活用して、企業が市内に進出していただけるように取組を進めたい。

榎本副市長 子どもたちが住み続けたいと思える町を実現していくことがプラスの影響をもたらすと考えています。市内・周辺大学の学生及び未就労女性に市内事業者が就労してもらうための対策は、



野津田公園の自然保護を求めて

田中 美穂(日本共産党)

野津田公園の湿生植物園へのスケートパーク整備は、自然の保護や交通利便性を考慮し、他所を再検討してほしい。都市整備担当部長 町田市第二次野津田公園整備基本計画に示しているとおり、市内最大の総合公園である野津田公園が適地と考えています。

上の原広場のバス転回広場について、貴重な草花を守るための配慮は。都市づくり部長 町田市5カ年計画22-26において、団地再生に向けた取組を行ってきた数を10から11の団地に増やすことを目標としています。藤の台団地等過去に取組をし、重点地区とならなかつた地域について町田市はどのように関わっていくのか。



非重点地区の団地再生について

白川哲也(選ばれる町地をつくる会)

都市づくり部長 町田市5カ年計画22-26において、団地再生に向けた取組を行ってきた数を10から11の団地に増やすことを目標としています。藤の台団地等過去に取組をし、重点地区とならなかつた地域について町田市はどのように関わっていくのか。

都市整備担当部長 必要箇所を整備を行うとともに、既存の緑地や景観などにも配慮した形で検討していきます。鶴川団地センター商店街の段階的建替え時、駐車場の一時減少するが市の認識は。都市づくり部長 商店街の事業継続のために駐車場の確保は必要と認識しており、事業主体であるUR都市機構に代替えの駐車場の確保について働きかけを行っていきます。



国際工芸美術館計画は見直しを

新井よしなお(無所属)

都市整備担当部長 協議の場に参加しない市民にも広く説明会、意見交換の場を設定し、その際、施設利用者などの声を十二分に反映し、進めてくださいという趣旨でした。工事動線計画を見直すという点だが、具体的にどういう提案か。

市が唯一話し合っていた芹ヶ谷公園文化ゾーンネットワークの要望書の内容は。都市づくり部長 高い地盤に設置予定だったクレーンを低い地盤に設置するという配置変更に伴う提案です。



森野住宅の住民説明会開催を!

殿村 健一(日本共産党)

森野住宅周辺地区まちづくりにおける住民の居住権についての認識、住民説明会開催の対応を問う。都市整備担当部長 JKJK東京からは、入居者の契約内容に応じ、移転や補償に関する制度を案内している。お知らせの配付や説明会を適切に実施していくと聞いています。

国際工芸美術館工事費が10億円増大。理解を得られない計画を見直さない理由は。文化スポーツ振興部長 より多くの方々にガラスと陶磁器のコレクションをご覧いただく場として、早く完成させたいと思っています。道路部長 運転手が誤認し危険であるからと伺っており、必要に応じて警察や都と対策を検討していくとしています。



学校不審者対策 教材購入費削減

矢口まゆ(諸派)

学校教育部長 業者の車両に、事業者であることが明確に分かるように、教育委員会が用意した入校許可証の掲示などを考えています。藤沢市のような不審者対策の誘導ラインを設けては。学校教育部長 来校者を校門から玄関まで誘導する誘導

ラインの設置が難しく、案内看板による経路の表示などから対応していきたい。個人購入の学校教材のうち学校備品でも学習に支障のないものは保護者の費用負担軽減やエコの観点から学校備品とする検討はしているか。学校教育部長 市内公立小中学校全体の整備計画は、各学校にそれぞれの特性や実情等があることから、策定することは考えていません。



障害者就労・生活支援センター

おく栄一(公明党)

PFI事業(仮称)町田木曾山崎アリーナ整備の要秋水準書(案)の地域貢献の考え方を確認したい。榎本副市長 応募事業者に対して市内事業者の活用及び選定、雇用機会の創出等により地域経済の活性化に資するよう配慮を求めています。

障がい者就労・生活支援センターでの相談件数等が増えている。委託料の見直しを検討する必要があるのでは。地域福祉部長 利用者に寄り添った支援を継続していくためには、人員体制を含めた実施体制の検討をする必要があり、委託料も含めて検討すべきだと認識をしています。ごみ収集体制の働き方改革についての進捗はどうか。榎本副市長 他自治体及び事業者への調査を実施し、検討状況を町田市廃棄物減量等推進審議会でご報告しました。



支え合い移動支援の拡充を

おせき重太郎(諸派)

住民主体の支え合いによる移動支援について市はどのような準備を進めているところか。補助の対象範囲について。都市づくり部長 交通法規に関するアドバイス等の技術的支援と、消耗品費や備品購入費などに対して補助を行う財政的支援を行っています。補助対象となる経費の範囲を拡大すれば多くの団体が補助金を活用できるのではないのでしょうか。

熊沢あやり(諸派) 市としての学校の避難所ではなく、避難所の一つ、防災拠点避難所の適正配置を考えるべきかどうか。防災安全部長 学校が統合されても、地域社会のコミュニティのよりどころとなる場所を災害時には避難場所となるよう検討し、避難施設の適正配置に努めていきます。町田第三小学校跡地活用の検討は。



笑顔あふれる町田を目指して

熊沢あやり(諸派)

政策経営部長 市としての学校の避難所ではなく、避難所の一つ、防災拠点避難所の適正配置を考えるべきかどうか。防災安全部長 学校が統合されても、地域社会のコミュニティのよりどころとなる場所を災害時には避難場所となるよう検討し、避難施設の適正配置に努めていきます。町田第三小学校跡地活用の検討は。

学校教育部長 市の負担額が削減されることや財政の平準化が見込まれます。

用語の解説

本文中の青文字の解説です

- ◎SPC 【2面】 SPCはSpecial Purpose Companyの略。ある特別の事業を行うために設立された事業会社のこと。PFIでは、公募提案する共同企業体が、新会社を設立して、建設・運営・管理にあたることが多い。
- ◎フェーズフリー 【2面】 平常時(日常時)や災害時(非常時)などのフェーズ(社会の状態)に関わらず、適切な生活の質を確保しようとする概念のこと。
- ◎インクルーシブ遊具 【3面】 体に障がいがある子ども、ない子ども一緒になって遊ぶことができる遊具のこと。
- ◎GX 【3面】 GXはグリーン・トランスフォーメーションの略。化石燃料をできるだけ使わず、クリーンなエネルギーを活用していくための変革やその実現に向けた活動のこと。

本誌掲載の取材記事は、町田市議会だよりに掲載されています。お問い合わせ先: 町田市議会だより編集部 TEL: 0427-22-1111 FAX: 0427-22-1112